

主な内容

生命保険契約が成立するための大前提

「被保険者が健康であること」
顧客情報は、漏れなく早く正確に
収集
告知義務違反にならないように
顧客情報収集ツール

医療保険

コンサルティングの流れ

1. 保険期間

医療保障が必要なのはいつの
時期でしょうか？

65歳から保険に入る

更新型の契約で保障する

終身保障の医療保険で保障
する 番外 貯蓄で対応する

2. 保険料払込期間

終身医療保険に加入すると
して、いつまで保険料を払いま
すか？

短期払い 終身払い

3. 1入院限度日数

4. 入院日額

1日あたりいくらの保障があ
ればいいのか

高額療養費制度

5. その他の確認すべき項目

免責日数 死亡保障

解約返戻金 生存給付金

特定疾病保障 高度先進

医療特約 その他

6. 保険料の確認

・もう少しコンサルティングを進
めると

自営業者のお客様に

乳幼児をかかえた専業主婦の
お客様に

独身のお客様に

ガン保障を検討するお客様に

未成年者もお客様

公的医療保険制度の動向に注
意

定期保険

コンサルティングの流れ

1. 定期保険の種類

・種類別特徴一覧

保障の合理性とは

保険金の実用性とは

わかりやすさとは

保険金課税とは

2. 設計のベースとなる提案モデ
ル(こどものいる世帯)

保険期間、 保険種類、

保険金額

1,000万円の根拠

120万円の根拠

上記モデルをベースに個別設
計

保険期間の修正、 保険金
額の修正、 各種特約の検討

3. オーダーメイド化するために
必要保障額を検討する際の重
要な条件

住居費 教育費 その他 理
論ではありません

4. 生命保険以外の保障

遺族基礎年金

遺族厚生年金

年金未加入者と保険料未納者
へのメッセージ

5. 保険料を確認する

・ライフスタイルに応じたコンサ
ルティングを展開してみましょ
う

若年の独身者世帯

夫婦のみの世帯

中高齢者の独身者世帯

母子家庭や父子家庭の場合

現時点の必要保障だけでは
なく

契約保全に関することであ
るが.....保険金受取人の変更手
続き

終身保険

コンサルティングの流れ

1. 終身保険とは

2. 遺族保障としての終身保険

終身保険の種類

保険料払込方法

3. 相続対策としての終身保険

納税資金準備

代償分割(争族防止)

4. 保険料を確認する

個人年金保険

コンサルティングの流れ

1. 個人年金保険の考え方

2. 個人年金保険の保険種類

確定年金 終身年金

夫婦保険 有期年金

変額年金

保証期間付

変額年金と定額年金

現実には3種類からの選択

3. 年金受け取り開始年齢

4. 年金受け取り期間と受け取り
年金額

5. 個人年金保険料控除

個人年金保険料控除となる要件

6. 公的年金支給額

贈与税課税に注意!

こども保険

コンサルティングの流れ

1. こども保険とは

2. 貯蓄機能

3. 保障機能

被保険者に対する保障

契約者に対する保障

4. 付加価値

5. 満期時に注意

養老保険

コンサルティングの流れ

1. 養老保険とは

2. 金融商品との違い

金融商品と比較するために(係数
を用いてパフォーマンスを試算
する)

年金終価係数 終価係数

▶契約後の話

資料編

・年齢階級別にみた入院受療率(人
口10万対)の年次推移(厚生労働
省)

・年齢別にみた退院患者の平均在院
日数の構成割合(厚生労働省)

・おもな成人病による平均在院日数
(厚生労働省)

・入院1日あたりの自己負担額(生
命保険文化センター)

・差額ベッド代(厚生労働省)

・葬儀についてのアンケート調査

(財団法人 日本消費者協会)

は、数字を用いた理論だけでは得られないこともあります。お客様に「安心感」を届けられる設計を心がけたいものです。

2 . 保険料払込期間

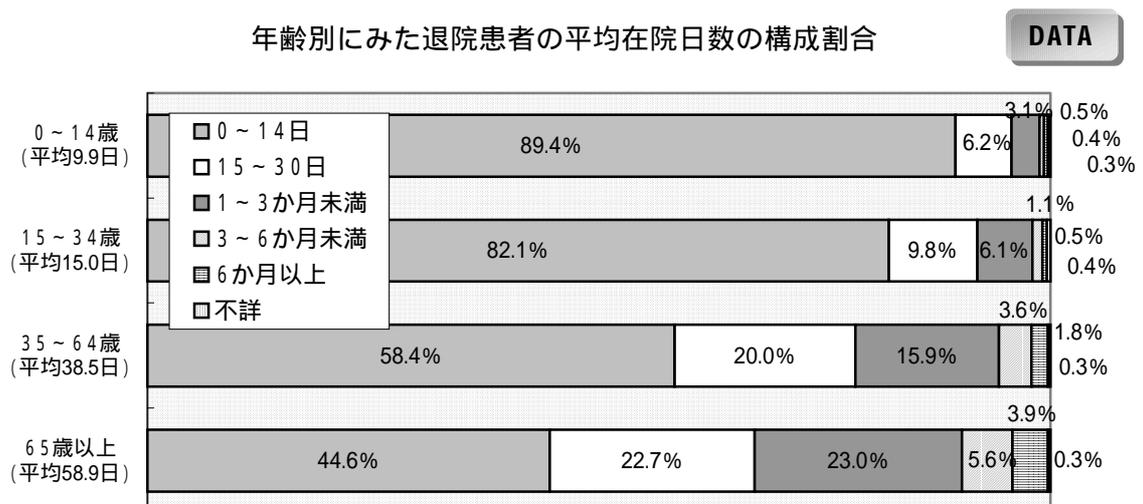
終身医療保険に加入するとして、いつまで保険料を払いますか？

短期払い ⇨ 老後の保険料負担はありませんが、月払い保険料は高くなります。(例 60歳払い済み)

終身払い ⇨ 一生涯保険料を払い続けますが、月払い保険料は安くなります。

3 . 1 入院限度日数

1 入院に対してはお支払いできる日数に限度があります。60日型と120日型が主流ですが、それ以外のものもあります。限度日数の長短は、保険料に影響があります。



「平成 14 患者調査」(厚生労働省)

相続すると「配偶者の税額軽減」により、相続税額を軽減できます。ところが次にその配偶者の死去により相続（二次相続）が発生すると「配偶者の税額軽減」は利用できないため、相続税額が大きくなる可能性があります。

一次相続対策をすることはもちろんですが、二次相続対策やその先に予想される相続対策まで視野に入れた提案をすべきでしょう。

相続財産完全防衛額表

【必要な生命保険金額】

妻と子で相続した場合

法定相続分により取得したものと計算。

控除前の遺産額	1億円	2億円	3億円	4億円	5億円	6億円	7億円	8億円
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
妻と子1人	175	1,294	3,375	5,875	8,375	11,067	14,400	17,733
妻と子2人	100	950	2,470	4,591	6,938	9,438	12,339	15,242
妻と子3人	50	813	2,000	3,848	5,970	8,091	10,806	13,710
妻と子4人	0	675	1,800	3,382	5,227	7,348	9,688	12,188

子のみで相続した場合

法定相続分により取得したものと計算。

控除前の遺産額	1億円	2億円	3億円	4億円	5億円	6億円	7億円	8億円
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円
子1人	625	6,167	14,100	24,100	34,100	44,100	54,100	64,100
子2人	350	3,143	9,000	15,667	23,200	33,200	43,200	53,200
子3人	200	1,875	5,786	11,833	18,500	25,167	32,300	42,300
子4人	100	1,450	4,143	8,429	14,667	21,333	28,000	34,667

代償分割（争族防止）

相続財産が「不動産のみ」だとスムーズに遺産分割できないかもしれません。相続人が複数存在し、相続財産が「分割や換金が困難な資産」だと遺産分割に困ることがあります。この場合に「代償分割」というしくみで、円滑な遺産分割を進めることができます。

例えば自宅建物で妻と長男家族と同居するAさんの場合、自宅土地建物（評価3,000万円）以外に目立った相続財産はありません。

変額年金と定額年金

変額年金保険は「保険税制を利用できる投資信託」といえるでしょう。変額年金保険の保険料は、他の保険種類とは別に特別勘定で運用します。運用先は株式や債券で、その運用実績に応じて保険金や受け取り年金額が変動します。運用が好調であれば保険金や受け取り年金額が増えるのですが、逆の結果が出て払込保険料を下回る受け取り額（いわゆる元本割れ）になることもあります。ただ保険金や受け取り年金額に最低保証のある商品もあります。

年金保険の利用目的が、ゆとりある老後生活のため＝最低の生活資金を別途確保しているのであれば、年金受取額がいくらか少なくなっても問題は起きないでしょう。したがって変額年金を利用できる余地があるといえます。一方、公的年金では生活できないため不足分を年金保険で補うのであれば、年金受取額の減少は死活問題となります。したがって確定年金で資金を確保した方がいいかもしれません。しかしインフレリスク（貨幣価値の下落可能性）を考えた場合は確定年金では対応できないことには注意が必要です。

いずれにせよ商品を選ぶのはお客様です。お客様にしっかりと判断していただくための情報を提供しましょう。

現実には3種類からの選択

個人年金保険にはたくさんの種類がありますが、実際に契約していただくとなると 確定年金 保証期間付き終身年金 変額年金のいずれかになるでしょう。 の変額年金は別として、確定年金と保証期間付き終身年金以外の商品を扱っている保険会社は少数です。